

**研究タイトル： (1) 近代日本の芸能の諸相
(2) 文化と社会**


氏名：	澤井 万七美	E-mail：	sawai@okinawa-ct.ac.jp
職名：	准教授	学位：	博士(文学)
所属学会・協会：	日本演劇学会・芸能史研究会		
キーワード：	演劇、芸能、近代、日本、文化と社会		
技術相談 提供可能技術：	公開講座		

研究内容：

最先端のデジタルアートから数百年の歴史を有する伝統芸能まで、日本は実に幅広い文化を保持している。明治維新以後、西洋文化の流入を受けて、新しいタイプの演劇・芸能が次々に誕生した。そうした流れの中、統芸能の多くが、西洋文化と共存する形で受け継がれてきた。さらには、「映画と琵琶」など、両者のコラボレーションがさまざまな形で試みられ、人々の心を躍らせてきたのである。このような事例は、日本人の柔軟な精神構造がよく反映されているものと考えられる。こうした日本文化の多様性を、当時の雑誌や語録などから読み解いていく。

また、文化が社会全体にどのような波及効果をもたらすのかについても展望する。沖縄高専においては、専攻科生に対して「文化と経済・産業」というテーマを掲げ、感性価値を活かしたものづくりプロジェクトの発案を促す講義を行っている(2009～2010年、2012～2014年)。

<公開講座等実績:>

- ◆「日本文化を感じよう ～ながとからの波～」企画・実行委員、映像解説(ルネッサながと・東亜大学共催 早稲田大学演劇博物館後援/山崎正和講演会・中村歌右衛門家所蔵映像上映会・東亜大学生による劇場案内ツアー/2000年12月)
- ◆「県民活動ワークショップ実践セミナー」運営委員・セミナー講師(山口県/2001～2002年)
- ◆「宇部市ボランティアカレッジ」講師(宇部市/2001～2002年)
- ◆「男女共同参画いきいきセミナー」講師(岩国市教育委員会/2003年)
- ◆「神田川川づくり検討委員会」学識委員(下関市/2003年)
- ◆「災害発生—そのとき私たちは—」(沖縄高専第一回生涯学習講座 企画・実行/2011年)

提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)	

- (1) The situations of modern performing arts in Japan
 (2) The relation between culture and society



Name	SAWAI Manami	E-mail	sawai@okinawa-ct.ac.jp
Status	Associate Professor		
Affiliations	Japanese Society for Theater Research The Japanese Society for History of the Performing Arts Reserch		
Keywords	theater, performing arts, Japan, modern era , culture and society		
Technical Support Skills	extramural] lecture		

Research Contents

- (1) I have been studying modern performing arts in Japan. For example, the Edo-Tokyo Ningyo-joruri (the traditional puppet theater; had gone to ruin), the Biwa collaborating with various arts.
- (2) I give the lecture on the relation between culture and society . To activate Okinawa, I educate successful cases applying culture in industry, and stimulate our students to propose new ideas.(2012-2015)

Available Facilities and Equipment
